

こくめいの子

かていすうはいふ
家庭数配布

学校通信

令和7年(2025年)10月2日
発行) 校長 吉川有美子



オープンスクールでは、お忙しい中、子どもたちの学習活動の様子を参観していただきましてありがとうございました。

2学期が明けてからは、暑さ指数が31を超える日が続き、20分休憩やお昼休みのたびに入る「今日は運動場で遊ばせん。」の放送にがっかりしていた子どもたちでしたが、ようやく運動場で思い切り身体を動かして遊べるようになりました。運動会の練習も学年ごとに進んでおり、当日には、練習の成果とともに、この半年で成長したお子さんの姿を披露できると存じます。楽しみにしててください。一方、気温差が大きいので、羽織るものを用意するなどして体調管理に気をつけて過ごしたいものです。



ばんぱく あつ こくめい こ きずな 万博より熱い！ 克明っ子の絆！



今年の運動会のスローガンです。昨年度のスローガンには「150年」という言葉が入っていましたが、今年には「万博」。その年のキーワードを見つけアレンジするのが上手な克明っ子です！熱く、精いっぱい活躍して、克明っ子同士の絆を深めてほしいですね。

ぽかぽか体操の練習



ま ま たいいくかん えあこん 待ちに待った体育館の「エアコン」

9月17日、体育館のエアコンが稼働を始めました。試運転のときには、子どもたちからも教職員からも「涼しい～！信じられない。」と感嘆の声があがりました。全部で10台、効率よく冷風、温風が体育館の下まで届くように、10台全てに送風機が取り付けられています。また、スイッチの切り忘れによるエネルギーの無駄遣いを防ぐために、15時半、18時、21時、22時の4つの時間には自動でスイッチが切れるようになっています。

これで、豊中市内51校の小中学校の体育館にエアコンが整備されましたが、このエアコン整備の意味は、学校の児童生徒が気持ちよく安全に学習活動に励むことができるように、ということはもちろんですが、第一の意味は、災害時のためです。学校の体育館は避難所になりますので、避難された皆様が健康で安全にここで過ごせるように、というものです。せっかくのエアコンですので、エネルギーともども大切に使いしていきたいですね。

いがくねんこうりゅう がくねんこうりゅう じどうかいこうりゅう 異学年交流(きょうだい学年交流)・児童会交流

克明小児童会では、年齢が違う学年どうしのペア交流を推進しています。1年生×6年生(給食や掃除のお手伝いなど)、2年生×4年生・3年生×5年生(学習や遊びの交流など)。大きい学年のお友だちにあこがれの気持ちを抱いたり、小さい学年のお友だちにやさしい気持ちが芽生えたり、お互いが学び合ったり、思い合ったりすることがねらいです。写真は、3年生×5年生の「王様陣取りゲーム」と児童朝会での、全学年による「O×ゲーム」の様子です。



3年生と5年生の王様陣取りゲームの様子



全学年参加のO×ゲームの様子

きゃっぷ まな こ ま なか ちいき わ CAPで学ぶ、子どもを真ん中にした地域の輪

CAP大人ワークショップには、21名の保護者の皆様が参加されました。子どもたちが、ネガティブな気持ちを話すことができるためには、自分が大切にされている、という実感が大切です。グループワークでは、そのために、『大人が子どもたちの話を否定せずに聴く、大事だよ、と言葉で伝える、しっかり話を聞く』というすてきな意見が出されました。その通りですね。大切にされていると感じるかわかり方をすると、子どもが困難なことにぶつかったときにそれを跳ね返す力を子どもに育てるのだそうです。学校・家庭・地域の大人たちが連携し、その連携する大人を子どもたちは見て育ちます。子どもたちが、だれに相談するか考えたときに、SNSの世界ではなく、身近な大人が思い浮かぶようなコミュニティをめざしたいですね。



学校へお越しの際には、必ず、保護者用の名札の着用をお願いいたします。安全の観点から、皆様をお願いしておりますことですので、ご協力よろしくお願いいたします。

